

1. 開催日 平成30年2月15日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 4名
 - 出席委員 今村元一、竹田広幸
窪村郁子、齊藤幸恵
 - 放送事業者側出席者 小松久弘(常務取締役総務部長)
伊藤優子(取締役米沢副センター長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
 1. 会社代表挨拶
 2. 御審議
 3. 報告
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 御審議

フルカレ米沢

放送日時：隔週月曜日 午後 8：30
木曜日 午後 1：00
土曜日 午後 6：30
日曜日 午前 9：30

3. その他
4. 閉会

6. 審議内容

A委員

- ・番組を聞いて、自分の学生時代を思い出した。
- ・パーソナリティーの声が聴きやすく、学生とは思えない安定感がある。
- ・学生が知りたい生活情報をあつめて放送するのはどうか。

B委員

- ・パーソナリティーの尋ね方が上手。
- ・番組でかける曲に、若さを感じる。
- ・番組、コーナータイトルも考えられていて引き付けられる。
- ・SNSの話題など、若人ならではの話がきけて面白い。
- ・学生サークルの中には、勉強を教える等、一般の地域住民にとって有意義な活動をしているものがある。この番組を使って、サークル内容を周知してはどうか。
- ・ゲストの人選を教えてほしい。

NCV

- ・パーソナリティーの人脈で声がけしている。

C委員

- ・自身もパーソナリティーと同じ短大出身で、親近感があった。
- ・パーソナリティーの話の掘り下げ方が丁度いい。
- ・リスナーに問いかける場面があっても良い。
- ・学内での様子、勉強の内容を知りたい。
- ・学校の季節のイベント（学園祭等）を発信してほしい。

D委員

- ・米沢市民の20人に1人は学生といわれている。その学生をターゲットにした番組は視点が良い。
- ・学生に聞いてもらう工夫はしているのか。

NCV

- ・SNSを活用して番組情報を発信している。
- ・SNS上に、番組宛の反応が返ってくる。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・学生と地域の関わりを、さらに番組内に取り入れることを検討する。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成30年2月20日（火） FM生放送で公表

平成30年2月20日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成30年4月19日（木）に開催予定

※平成30年3月は休会